

ラップ東京では、皆様のご参考になるニュースを抜粋し配信しております。

新年明けましておめでとうございませう。  
今年もご多用で、よろしくお願い申し上げます。

平成十八年の幕が開き、当社は創立十周年を迎えました。これもひとえに皆様のご支援、ご指導のおかげでございます。心よりお礼申し上げます。

昨年は後半から景気が上向き傾向となり、様々な話題があった年でした。ライブドア・楽天などインターネットで急成長した企業が相次いでTVメディアと手を組みたがったことは記憶に新しい出来事です。スピードを売り物にしてきたネットの社会でも、旧体制と云われるリアルな組織と同調することは出来ず、何となく「和解」という形で終りました。

九月、圧勝した小泉総理も「ぶち壊す」と云う言葉を何回も使っている。最後の牙城は崩すことは出来ないようです。旧体制や人々に植え付けられている「固定概念」や「価値観」を変えていくことは時間もお金もかかる大変な作業であることを改めて思い知った一年でした。

当社は昨年までに培ってきたノウハウや多くの経験を活かしていわゆる「旧体制」から「新体制」に移行するために何が必要なのか、何をすべきなのかを模索し、時代の流れ、ユーザーニーズに対応できるような活動をしていきたいと思えます。今年「変化」「実行」がキーワードです。新しい発想と柔軟な考え方で目標達成に邁進していきたいと思えます。引き続き、皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。

平成十八年一月

ラップ東京有限会社

代表取締役 池谷朝洋

## 勝ち組、負け組み鮮明に！

今年は勝ち組と負け組みがより鮮明に現れると思います。やはりキーワードは「変化」「実行」です。既存のやり方を見直し、迷ったらとりあえず実行しませんか、失敗でも次に生かせます。



## 2006年目標は決まりましたか？

### 目標 計画 実行 分析

目標を立てること、そしてそれを実現させるための具体的計画の立案、計画にそった実行、軌道修正をしながらやり遂げ、1年間の分析を。そしてまた新たな具体的な目標設定。

集客（新規顧客）を何人（何件）増やすか？どうやって売上・利益を上げるか？達成するためには何をすればよいか？具体策が必要です。“何となく”新年をスタートさせてしまうと去年以下の実績になってしまうと考えます。まずは、去年の分析、それによる今年の目標設定から。